

平成 22 年 4 月 26 日

各 位

大和証券株式会社

## 店頭CFD取引「ダイワCFD」におけるサービス拡充について ～国内株式CFD約 100 銘柄の取扱いを開始、携帯電話からの取引も可能に～

大和証券株式会社は、平成 22 年 5 月 6 日(木)より、店頭CFD取引「ダイワCFD」において、新たに国内株式のCFD<sup>1</sup>約 100 銘柄の取扱いを開始いたします。あわせて、パソコンの取引画面をリニューアルするとともに、携帯電話からの取引も可能といたします。

「ダイワCFD」では、平成 21 年 10 月より、「日本 225 指数先物CFD」を提供してまいりましたが、今回国内株式のCFDを追加したことにより、投資の選択肢が広がります。また、携帯電話からの取引に対応することで注文機会も広がり、これまで以上にお客さまのスタイルに合わせた資産運用が可能になるものと期待しております。

今回のサービス拡充を記念し、「約 100 銘柄取扱開始！株式CFDスタート記念キャンペーン」を行います。詳細は、以下の通りです。

### 【「ダイワCFD」における取扱銘柄拡充とサービス拡充について】

#### 1. 開始日時

平成 22 年 5 月 6 日(木) 6:00 ～

(取引画面リニューアル・携帯電話対応 :平成 22 年 5 月 4 日(火) 6:00 ～)

#### 2. 対象となるお客さま

大和証券にご口座を開設いただいているお客さま。

\* 個人、法人は問いません。

\* ご利用にあたっては、所定の審査による「ダイワCFD」口座の開設が必要となります。

1. CFDとは金融商品や金融指標を参照原資産としたデリバティブ（金融派生）商品で、取引開始時の約定価格と取引終了時の約定価格との差額により決済が行われる差金決済取引です。

### 3. サービス概要 (下線部が、今回対応分)

|                           | 現在  | 平成 22 年 5 月 4 日より  |   |
|---------------------------|---|--|---|
|                           | 株価指数先物CFD   | 株価指数先物CFD  | 株式CFD   |
| 取扱銘柄                      | 日本 225 指数先物CFD<br>(原資産 日経 225 先物)   | 日本 225 指数先物CFD<br>(原資産 日経 225 先物)  | <u>国内株式のCFD約 100 銘柄</u>   |
| 取引形態                      | 相対(店頭)取引  | 相対(店頭)取引   |   |
| サービス時間                    | 平日 6:00～翌 3:00<br>土・日・祝日 6:00～翌 1:00  | 平日 6:00～翌 3:00<br>土・日・祝日 6:00～翌 1:00   |   |
| 取引時間                      | 平日 9:00～11:00、12:30～15:10<br>(原則、原資産の取引時間に準じる)  | 平日 9:00～11:00、<br>12:30～15:10<br>(原則、原資産の<br>取引時間に準じる)   | <u>平日 9:00～11:00、<br/>12:30～15:00</u><br>(原則、原資産の<br>取引時間に準じる)<br>(大証の銘柄は 15:10 まで) |
| 注文窓口                      | パソコン  | パソコン、 <u>携帯電話</u>  |   |
| 取引手数料                     | 無料  | 無料   | <u>約定金額の 0.1%</u><br>(税込、最低手数料 100 円)   |
| 金利等調整額 <sup>2</sup>       | 発生しません  | 発生しません   | <u>買方: 3.0%(支払い)</u><br><u>売方: 2.5%(支払い)</u>  |
| 取引価格                      | Bid(売値)と Ask(買値)の 2Way 価格   | Bid(売値)と Ask(買値)の 2Way 価格  |   |
| 最大レバレッジ<br>(必要最低<br>証拠金率) | 8 倍<br>(12.5%)  | 8 倍<br>(12.5%)   | <u>4 倍</u><br>(25%)   |
| 取引単位                      | 1 単位  | 1 単位   | <u>原則、原資産の取引単位に<br/>準じる</u>   |
| 呼び値                       | 1 円   | 1 円  | <u>1 円</u>  |
| 注文方法                      | ストリーミング <sup>3</sup> 、指値、逆指値、<br>IFD <sup>4</sup> 、OCO <sup>5</sup> 、IFD+OCO <sup>6</sup> | <u>ストリーミング(パソコンのみ)<sup>3</sup></u> 、指値、成行、<br>逆指値( <u>指値</u> 、成行)、IFD、OCO、IFD+OCO  |   |
| 注文有効期限                    | 当日、期間指定   | 当日、期間指定  |   |
| 決済方法                      | 反対売買<br>限月決済  | 反対売買<br>限月決済   | <u>反対売買</u><br><u>期日決済</u>  |
| 証拠金<br>振替時間               | 【お取引口座から<br>ダイワCFD口座の証拠金へ】<br>平日 6:00～19:50<br>【ダイワCFD口座からお取引口座へ】<br>平日 8:00～19:50        | 【お取引口座からダイワCFD口座の証拠金へ】<br>平日 6:00～19:50、 <u>20:00～翌 3:00</u><br><u>土・日・祝日 6:00～翌 1:00</u><br>【ダイワCFD口座からお取引口座へ】<br>平日 8:00～19:50 |   |
| CFD口座開設                   | 平日 6:00～19:50   | 平日 6:00～19:50、 <u>20:00～翌 3:00</u><br><u>土・日・祝日 6:00～翌 1:00</u>  |   |

2. 建玉を次の取引日に繰り延べるときに必要となる取引維持コストです。
3. 当社が連続して提示する最新の取引価格をクリックすることで、その価格で指値注文を執行する（現在は原則取引価格で約定しますが、5月4日より変更）注文方式です。
4. 新規の指値注文または逆指値注文を出すとともに、その新規注文の取引が成立した場合に有効となる決済注文も同時に出す注文方式です。
5. 指値注文と逆指値注文を同時に発注し、一方が約定したときにもう一方の注文が自動的に取消される注文方法です。
6. IFD 注文と OCO 注文を組み合わせた注文手法です。新規の指値注文または逆指値注文を出すとともに、その新規注文が約定した場合に有効となる OCO 注文を同時に出す方式です。

#### 4. 証拠金について

|              |   |
|--------------|---|
| 注文必要証拠金      | 注文を発注するためには、注文必要証拠金以上の証拠金を、あらかじめダイワCFD口座に差入れていただく必要があります。   |
| 建玉必要証拠金      | 建玉を維持するためには、建玉必要証拠金以上の証拠金をダイワCFD口座に差入れていただく必要があります。   |
| ロスカット<br>ルール | 証拠金維持率(有効証拠金÷建玉必要証拠金)がロスカット基準(80%)を割り込んだ場合、損失の拡大を防ぐため、当社はお客さまのご意思に関わらず、当社の任意の方法により、未約定の新規注文のすべてを失効し、すべての未決済建玉をお客さまの計算において自動的に反対売買して決済します。 |

#### 【「約 100 銘柄取扱開始！株式CFDスタート記念キャンペーン」について】

株式CFDの取扱開始を記念いたしまして、「約 100 銘柄取扱開始！株式CFDスタート記念キャンペーン」を実施いたします。

|          |   |
|----------|---|
| キャンペーン名称 | 約 100 銘柄取扱開始！株式CFDスタート記念キャンペーン                        |
| キャンペーン期間 | 平成 22 年 4 月 26 日(月)～平成 22 年 5 月 31 日(月)               |
| キャンペーン内容 | クイズに正解した方の中から抽選で、3D 対応デジタルハイビジョンプラズマテレビなどをプレゼントいたします。 |
| キャンペーン対象 | どなたでも申し込みます(※法人のお客さまを除きます)。                           |

#### 【「ダイワCFD」について】

「ダイワCFD」は大和証券が提供する店頭取引のCFDです。主な特徴といたしまして、

- 一つの口座、同一の証拠金で株価指数先物CFD(1銘柄)、株式CFD(約100銘柄)と様々な商品の取引が可能。
  - 株価指数先物CFDは最大8倍、株式CFDなら最大4倍のレバレッジ取引ができ、少額からでもお取引が可能。
  - 株価指数先物CFDは無料、株式CFDは約定金額の0.1%(税込)とアクティブな投資に向けた手数料体系。
  - ストリーミング、指値、成行、逆指値、IFD、OCO、IFD+OCOといった多彩な取引手法を提供。
  - 売りから取引を始められるため、相場の下落局面でも収益を得ることが可能。
  - お客さまの証拠金は当社の資金と区分して管理することにより、証拠金を安全に保護。
  - 平日の日中(6:00～19:50)であれば、原則、即時に「ダイワCFD」の口座開設が可能。
- と、アクティブな投資スタイルをお持ちの方が安心して取引できるサービスとなっております。

大和証券ではCFDをはじめ店頭FX(ダイワFX)、取引所FX(ダイワ365FX)と、アクティブな投資家の皆様に向けたラインナップとして ACTIVE LINE(アクティブライン)を提供しております。今後もより一層の充実を図り、皆様にご満足いただけるサービスの提供を目指してまいります。

#### <ダイワCFDに関するお問合せ>

FX・CFD専用ダイヤル：0120-207337(受付時間 平日 9:00～18:00)

当社は、今後もお客さまに親しまれる証券会社、お客さまより選ばれる証券会社を目指して、ご満足いただけるようサービスの向上に努めてまいります。

以上

## CFD取引のリスク等重要事項について

「ダイワCFD」には、主に以下のリスクが存在します。投資を行う際にはこれらのリスクおよび「ダイワCFD」の契約締結前交付書面等の書面の内容を十分ご理解いただいた上で、お客さまご自身の判断でお取引を行うようにしてください。なお、以下に掲げるリスクは、「ダイワCFD」での取引に生じる全てのリスクを示すものではありません。

### 【CFD取引のリスクについて】

#### (1) 価格変動リスク

お客様がお取引されるCFD取引は、対象となる原資産の価格を参照して行う取引であり、対象となる原資産の価格の変動等(注)により取引価格が変動します。したがって、これにより損失が発生することがあるうえ、少額の証拠金で証拠金の額を上回る取引を行うことができるため、証拠金を上回る多額の損失を生じるおそれがあります。

(注) 原資産となる証券または原資産を構成する証券の発行者の信用状況の変化その他の要因により生じます。

#### (2) ロスカットのリスク

取引価格の変動により、お客様の未決済建玉に対する評価損が発生した結果、証拠金維持率がロスカット基準(80%)を下回った場合は、お客様のご意思に関わらず、当社の任意の方法により、未約定の新規注文すべてを失効し、お客様の未決済建玉すべてを自動的に反対売買いたします。原則として、当社は未約定の新規注文の失効及び反対売買の執行を速やかに行います。

この場合、その決済で生じた損失についてもお客様が責任を負うこととなります。取引価格が大きく変動した場合等、差入れている証拠金額以上の損失が生じ、証拠金残高がマイナスとなる可能性もあります。この場合でも、その決済で生じた損失についてもお客様が責任を負うこととなります。

#### (3) 契約終了のリスク

所定の時限までに必要な証拠金を差入れない場合や、取引約款等の定めによりその他の期限の利益の喪失の事由に該当した場合には、損失を被った状態で建玉の一部または全部を決済される場合もあります。さらにこの場合、その決済で生じた損失についてもお客様が責任を負うこととなります。

#### (4) 契約期間の制限リスク

株価指数先物CFDの限月、最終売買日及び清算値は、原資産の限月、最終売買日及び清算値に準じます。最終売買日を過ぎて建玉を保有していた場合は、お客様の建玉は、清算値により自動的に決済されます。

また、株式 CFDでは、当社が必要と判断した場合に最終売買日を設定いたします。最終売買日を過ぎて建玉を保有していた場合は、お客様の建玉は、当社の決定するタイミングにおいて、当社の指定した価格により決済されます。

#### (5) 流動性リスク

お客様が取引する銘柄によっては、決済取引が一時的にできない等、意図したとおりのお取引ができないことがあります。対象となる原資産の取引市場の状況によっては、Ask(買値)と Bid(売値)のспред幅が広くなることや当社からの取引価格の提示が困難になることがあります。

#### (6) 信用リスク

「ダイワCFD」は当社が相手方となって行います。したがって、当社の信用状況の変化等により、金銭の支払が滞ったり、支払不能が生じたりして、損失が生じるおそれがあります。

また、本取引にて当社は、リスクを軽減するためにカバー取引を行っています。そのため、カバー取引先の信用状況の変化により、取引制限や金銭の支払が滞ったり、支払不能が生じたりして、損失が生じるおそれがあります。

#### 【その他留意事項】

- ・本取引は当社が相手方となる取引です。当社が提示する Ask(買値)と Bid(売値)には、差額であるспредがあります。
- ・お客様が注文した取引が成立したときは、当該注文に係る契約を解除すること(クーリングオフ)はできません。

商号等: 大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 108 号

加入協会: 日本証券業協会、社団法人 日本証券投資顧問業協会、社団法人 金融先物取引業協会